

令和5年度可児市いじめ防止基本方針3つの指標について

① 児童生徒の学校生活における満足度(「学級満足度尺度結果のまとめ」による)Q-U調査より

調査児童生徒数		学級生活満足群		非承認群		侵害行為認知群		学級生活不満足群	
		市	R3国	市	R3国	市	R3国	市	R3国
小学校	4197人	2606人		579人		486人		526人	
		62.1%	43%	13.8%	19%	11.6%	17%	12.5%	23%
中学校	2479人	1454人		274人		298人		453人	
		58.7%	42%	11.1%	18%	12.0%	14%	18.2%	26%

※国の数値は令和3年度の参考数値。(令和4年度からweb集計になったため廃止)

② いじめの経験比率(いじめを受けた、いじめた、いじめを見た児童生徒の比率)いじめ調査より

調査児童生徒数		いじめられた		いじめた		いじめを見た	
小学校	4791人	806人	16.8%	412人	8.6%	1061人	22.1%
中学校	1935人	90人	4.7%	45人	2.3%	139人	7.2%
合計	6726人	896人	13.3%	457人	6.8%	1200人	17.8%

※アンケートはオンライン実施

(ネットワークトラブルのため、一部実施できない児童生徒あり)

③ 学校のいじめ認知件数と、それに対する解消したと捉えた件数の比率(解消率)いじめ調査より

	児童生徒数	認知件数	認知率 (1000人あたり)	解消数	解消率
小学校	5349人	68件	12.7件	45件	66.1%
中学校	2649人	25件	9.4件	10件	40.0%
合計	7998人	93件	11.6件	55件	59.1%

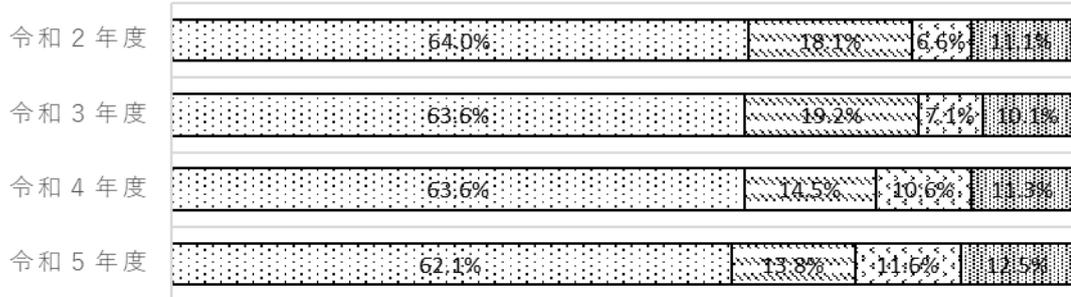
いじめの認知件数と解消率

		た 認 学 知 校 し	認 知 件 数	て 解 消 し る	繼 解 一 続 消 定 支 ・ の	取 向 解 り け 消 組 て に	そ の 他	解 消 率	解 消 率	一 定 の
小 学 校	5年度	11	68	45		23		66.1%		
	4年度	11	78	42		36		53.8%		
	3年度	11	81	55		26		67.9%		
	2年度	11	98	59		39		60.2%		
	元年度	11	336	279		57		83.0%		
	30年度	11	105	53		51	1	50.5%		
	29年度	10	93	79		14		84.9%		
	28年度	11	110	95		11	4	86.4%		
	27年度	11	76	66	10			86.8%	13.2%	
	26年度	11	86	75	7	4		87.2%	8.1%	
中 学 校	5年度	5	25	10		15		40.0%		
	4年度	5	42	13		29		31.0%		
	3年度	5	23	16		7		69.6%		
	2年度	5	44	26		18		59.1%		
	元年度	5	89	76		11		85.4%		
	30年度	5	36	12		24		33.3%		
	29年度	5	29	27		1	1	93.1%		
	28年度	5	18	17		1		94.4%		
	27年度	5	20	10	10			50.0%	50.0%	
	26年度	5	38	16	9	13		42.1%	23.7%	
可 児 市 全 体	5年度	16	93	55				59.1%		
	4年度	16	120	55		65		45.8%		
	3年度	16	104	71		33		68.3%		
	2年度	16	142	85		57		59.9%		
	元年度	16	425	355		68		83.5%		
	30年度	16	141	65		75	1	46.1%		
	29年度	15	122	106		15	1	86.9%		
	28年度	16	128	112			4	87.5%		
	27年度	16	96	76	20			79.2%	20.8%	
	26年度	16	124	91	16	17		73.4%	12.9%	

Hyper-QU 及び WEBQU の学級満足度尺度の結果の推移 〈令和2年度～令和5年度〉

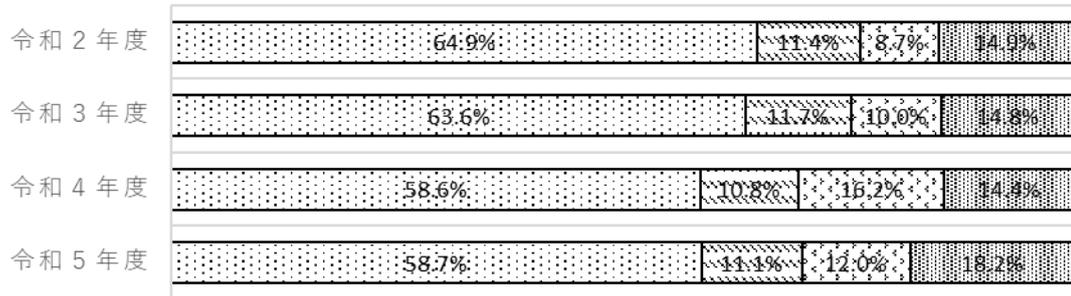
学級満足度尺度の割合の推移 〈小学校〉

学級生活満足群
 非承認群
 侵害行為認知群
 学級生活不満足群



学級満足度尺度の割合の推移 〈中学校〉

学級生活満足群
 非承認群
 侵害行為認知群
 学級生活不満足群



「要支援群」にプロットされた児童生徒数の推移

